

交通安全情報

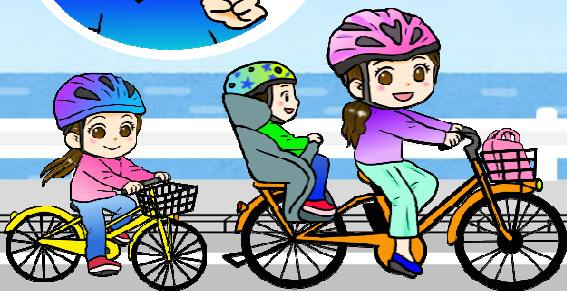
令和6年4月22日

牧之原警察署

自転車用ヘルメット着用努力義務化



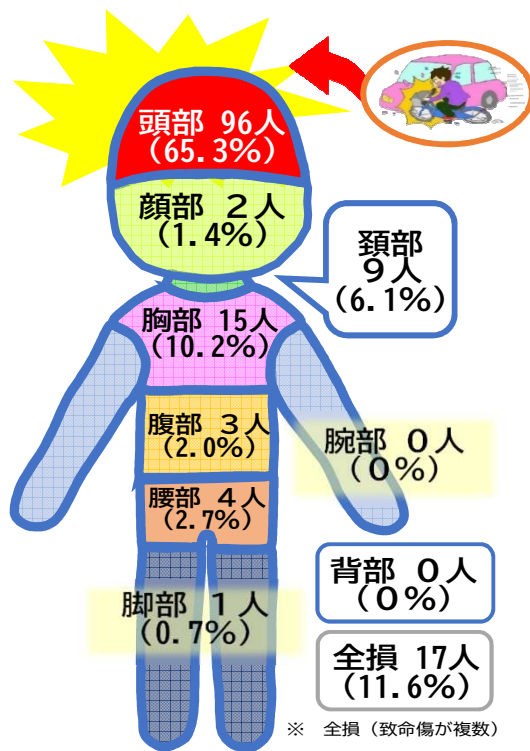
自転車事故死者の 致命傷は 頭部が約7割!



自転車は手軽な乗り物ですが、過去の事故事例をみると、「頭部」のケガが致命傷になったケースが最多です。

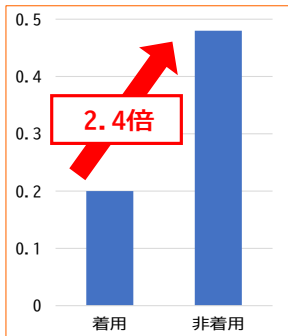
頭部を守るため、「ヘルメット」をかぶりましょう。転倒した場合などに、頭部への衝撃を軽減する大きな効果があります。

自転車事故死者の人身損傷部位
(過去10年・平成26年～令和5年・静岡県内)



自転車用ヘルメット
を着用しないと

致死率が約2.4倍



H26～R5	着用	非着用
死者(人)	11	146
死傷者(人)	5,547	30,603
致死率(%)	0.2	0.48

※ 不明を除く

自転車乗用中ヘルメット着用状況別の致死率
(過去10年・平成26年～令和5年・静岡県内)

自転車乗車中に事故に遭った場合、ヘルメットを着用していないと、着用していた場合と比べて致死率が約2.4倍になります。

(確定値)	令和6年3月末の人身事故件数			
	死者数	負傷者数	高齢者事故	
静岡県内	4,405 (-150)	20 (+8)	5,520 (-242)	1,738 (-74)
牧之原署	55 (±0)	0 (±0)	78 (+14)	30 (+10)
牧之原市	28 (+4)	0 (±0)	40 (+14)	16 (+6)
吉田町	27 (-4)	0 (±0)	38 (±0)	14 (+4)

ヘルメットの着用効果を動画で確認

ヘルメットの有無による頭部損傷の程度を比較した実験動画です。



二次元コード
を読み込んで
ください→



※ (一社) 日本自動車連盟 (JAF) のご協力を頂いております。